



# ～友情ボックス～

## 正院小学校へ

# 友情ボックスを持っていく経緯



さいたまの小う発案

（註）本圖為日本昭和二年（一九三七）八月，中國軍隊在山西平定縣之戰役。圖中所見之戰場，即為中國軍隊擊敗日軍之處。



# 正院小学校に訪問することになった理由

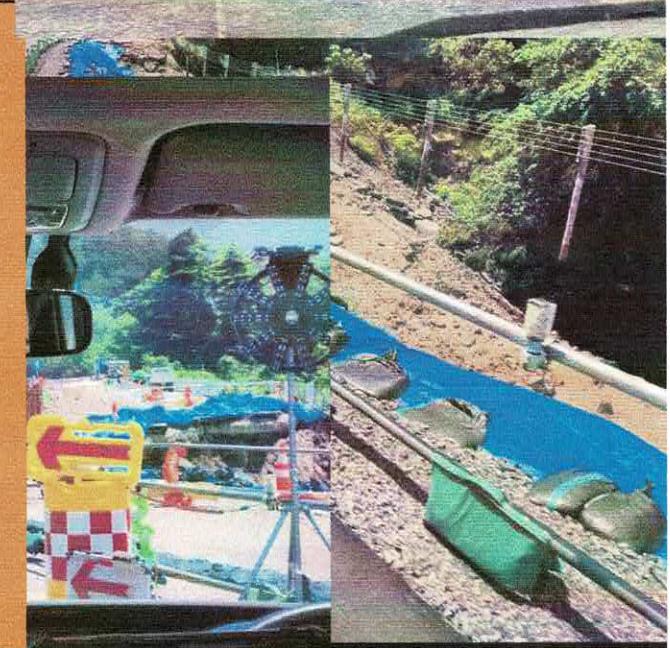
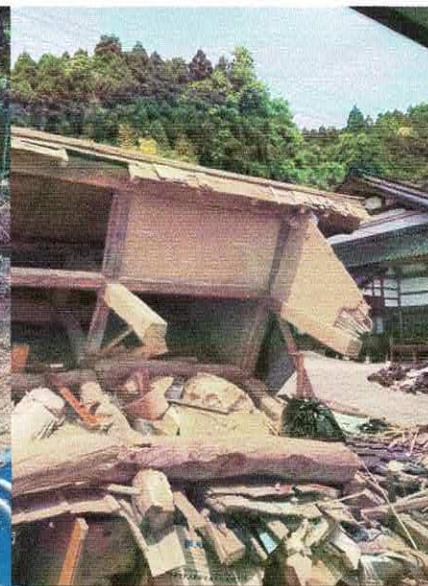
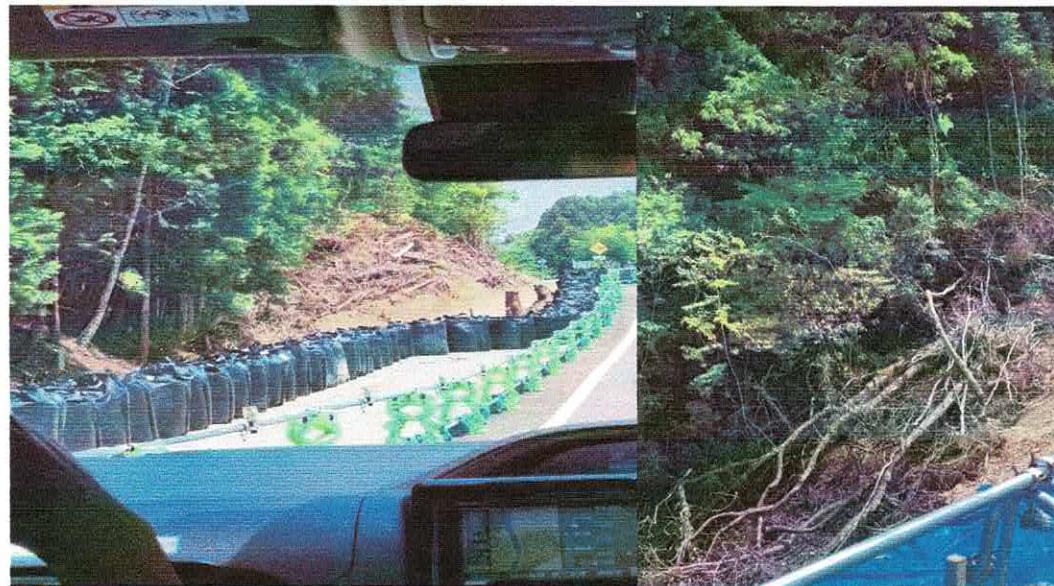
正院小学校は、能登半島地震で被害の大きかった珠洲市にある、全校生徒13人の学校です。

SDGsのスローガンは、『だれ一人取り残さない』  
なので、小規模の学校（避難所）に届けたいと考えていました。

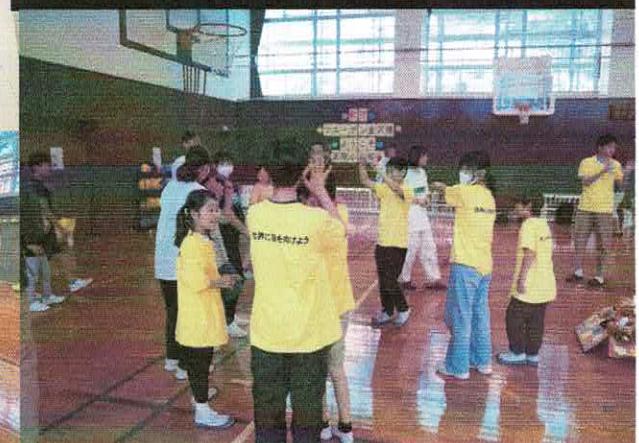
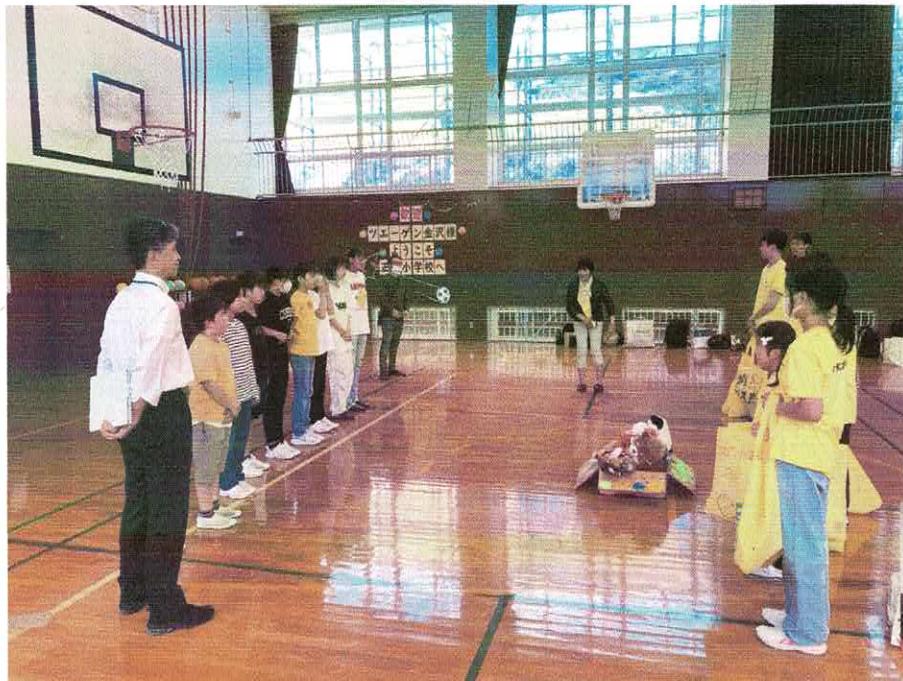
朝日新聞の記者さんから、「子供達が主体的に活動している学校があり、世界に目を～の活動と合っているのでは」とすすめられ、金子先生が正院小学校の校長先生に連絡したところから訪問が実現しました。

能登までの  
道のり

11 住み続けられる  
まちづくりを



# 正院小学校での 活動（体育館）



# 正院小学校での活動 (復興マルシェ & 公民館他)



**止院ひなん戸新聞**

②感染症で高熱を出す人が増えています。

1.人との3密をなるべく避けましょう。  
①密接 ②密集 ③密閉  
常に窓を開けましょう。

2.本部の湯茶コーナーは、9:00~21:00までに  
なりました。お湯をくんだら、その場から  
はなれて飲みましょう。

3.うがいをしましょう。  
最低でも、1日2回おねがいします。朝起き  
た時と夜ねる時に下さい。また、外から  
帰って来た時、のどがイガイがする時などにも  
よろしくおねがいします。

4.常々マスクをはいて  
手の消毒をこころにしめ  
トイレの後、食べ物を手に付かない  
かん気をもって。

5.1月10日(水)  
6.1月4日 9:00~12:00 16:00~17:00  
7.床のうじは、イクルバタを使いましょう。  
8.体操は中止します。  
自分でラジオ体操では、できだけ自分で。

9.今日のワンポイントトレーニング  
①足バタバタ ②うで拭 ③じゆみ  
10.足不足です  
ハサ-タをせり出さない  
各部屋や廊下でも

11.のびのびががれで  
2.くわくわトレイの使い方  
トレイドバーバーは全く黄色のふくろに入  
れる  
・おしゃべりだけのときは、水に濡さない  
・うわのじきは、もじよげたらベットバタバ  
シャツでそらげます  
12.校内ポータブルトイレの使い方  
一人一回分ずつ袋に入れて凝固剤と  
ともにして、下ごしらえください。

13.かんぎをしよう。  
10時と15時!!  
空気を入れかえてさわるとかんぎまでかんぎを  
しません。

14.休言が悪くなったら本部へ!  
ちかくのかんぎさんや家族、スタッフに  
すぐに伝えましょう!  
熱があるときが出る下痢などの

15.マスク、せき手ケットをしよう!

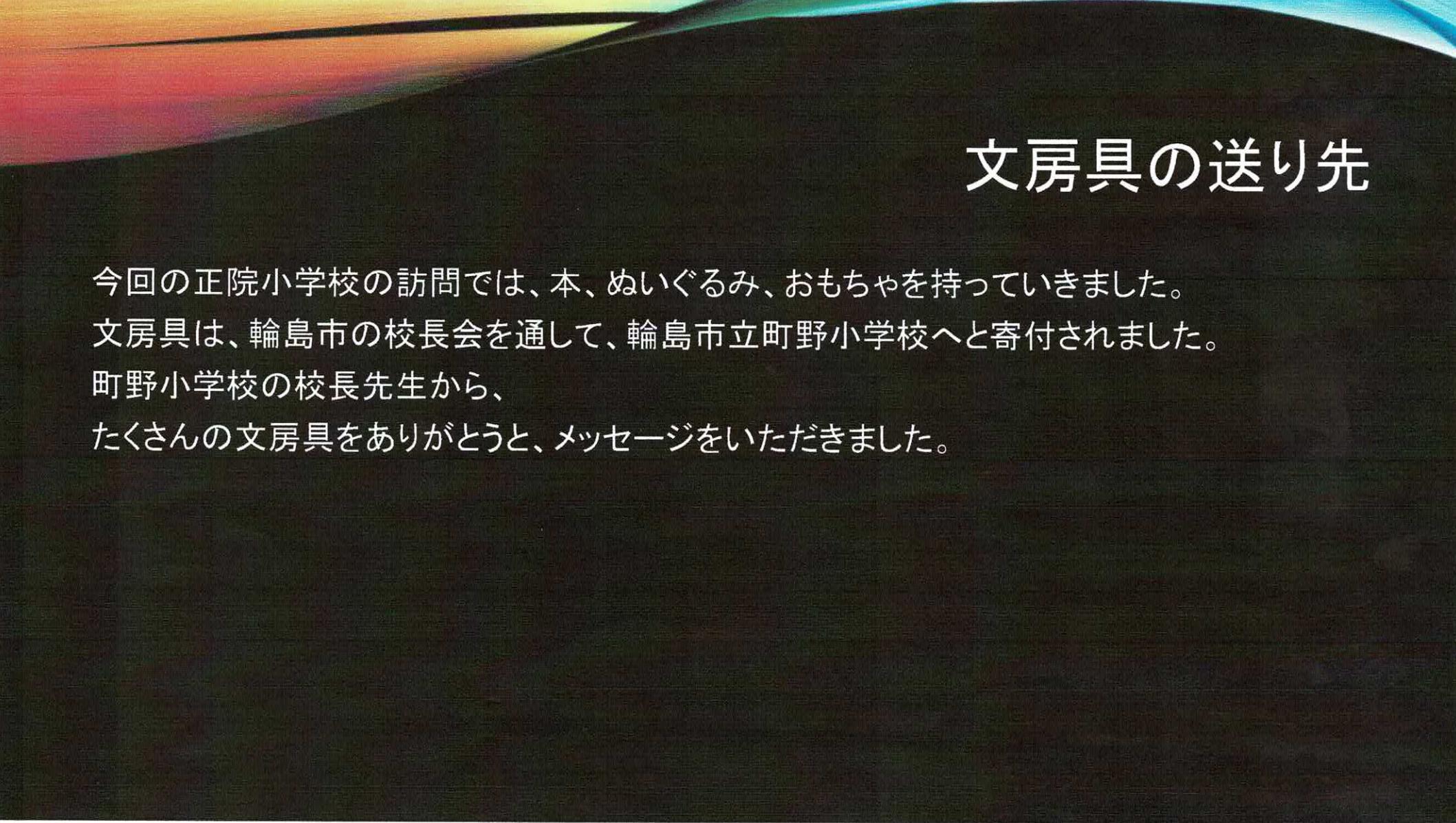
16.今日のワンポイントトレーニング  
①道をまわる ②上げ身かがり ③足ぶか  
(10日~30日)

**子供達が書いた壁新聞**

①震災から1ヶ月がたちました。  
みんながやがていたり体調  
くずしている人はいませんか?  
体調なくされた場合は、立派な  
立人講師や本部に下さる。

②仮設住宅がヒートジャッキでさ  
夏は40度(2月6日)  
冬は30度(未定)  
希望する人が住む入居  
できます。  
③人手不足です  
ハサ-タをせり出さない  
各部屋や廊下でも

**校庭の仮設住宅**



# 文房具の送り先

今回の正院小学校の訪問では、本、ぬいぐるみ、おもちゃを持っていきました。  
文房具は、輪島市の校長会を通して、輪島市立町野小学校へと寄付されました。  
町野小学校の校長先生から、  
たくさんの文房具をありがとう、メッセージをいただきました。

# まとめ

今回の能登訪問で、復興の現状がまだまだではあります、  
子供たちが、前向きに生きている姿が、印象に残りました。  
これからもさいたまと、能登のきずなが続していくことを願っています

